

東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセスの結果について

2021年 3月 3日
電力広域的運営推進機関

2016年10月13日に開始した東北北部エリア^{※1}における電源接続案件募集プロセス^{※2}に関して、同プロセスの結果を下記のとおり公表いたします。

記

1. 電源接続案件募集プロセスの成否

成立

2. 応募件数・応募容量

応募	件数 (件)	容量 (MW)
	391	16,129

3. 入札件数・入札容量・入札総額^{※3}・平均入札負担金単価^{※4}

入札	件数 (件)	容量 (MW)	入札総額 ^{※3} (百万円(税抜))	平均入札負担金単価 ^{※4} (万円/kW(税抜))
	179	7,921	317,190	3.35

4. 優先系統連系希望者の件数・連系容量・入札総額^{※3}・平均入札負担金単価^{※4}

優先系統連系 希望者		件数 (件)	容量 (MW)	入札総額 ^{※3} (百万円(税抜))	平均入札負担金単価 ^{※4} (万円/kW(税抜))
	合計	76	3,902	248,617	5.32
	第1集団	67	3,830		
	第2集団	9	72		

5. 没収された入札保証金の件数・総額

没収された 入札保証金	件数 (件)	総額 (百万円(税抜))
	13	99

※1 東北北部エリア

青森県全域、岩手県全域、秋田県全域、宮城県の気仙沼市全域と本吉郡南三陸町全域
詳細は添付資料の「2. 募集対象エリア」をご参照ください。

※2 電源接続案件募集プロセス

系統連系希望者の希望等により、近隣の電源接続案件の可能性を募り、複数の系統連系希望者により工事費を共同負担して系統増強を行う手続

※3 入札総額

入札対象工事に係る一般負担は含まれておりません。

※4 入札者の平均入札負担金単価

入札者の「入札負担金単価(税抜)^{※5}」の合計÷入札者の「件数」

※5 入札負担金単価(税抜)

入札対象工事に係る一般負担単価は含まれておりません。

○添付資料

東北北部エリアにおける電源接続案件募集プロセスの概要等について

以上

東北北部エリアにおける 電源接続案件募集プロセスの概要等について

2021年 3月 3日

電力広域的運営推進機関



電力広域的運営推進機関
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

(1) 入札対象工事内容

- ・河辺（変）新設
- ・50万V出羽幹線新設
- ・八幡（変）新設
- ・27万V山形幹線50万V昇圧延長
- ・西山形（変）昇圧 他

(2) 入札対象工事費

約1,542億円（税抜）

【参考】新費用負担ルールに基づく算定額

特定負担（発電設備設置者が負担する費用）：約6.3百万円（税抜）

一般負担（託送料金を通じて広く系統利用者が負担する費用）：約1,541億円（税抜）

(3) 工事完了予定時期

本プロセスの第一集団部分完了（2020年1月）から約12年後（2032年1月日途）

実際の工事完了時期は、対策工事に伴う現地調査・用地交渉・作業停止調整等により、当初の予定から変動する可能性があります。

※1 本プロセス完了時期を踏まえ、募集要領から変更しています。

(4) 優先系統連系希望者の連系量

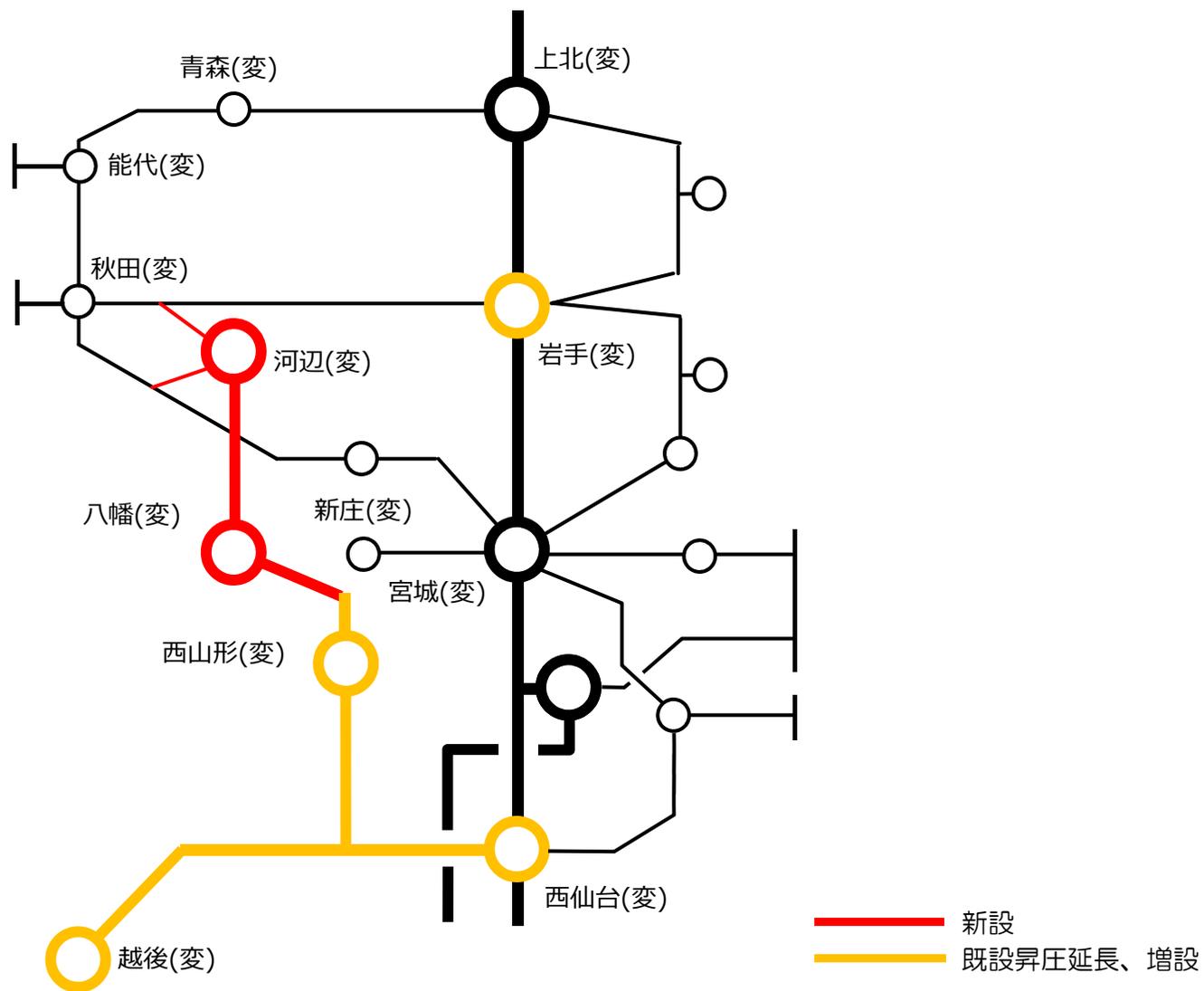
約390万kW

(5) 募集する電源

募集対象エリア内において、高圧又は特別高圧の送電系統に連系して電力を流入する発電設備等※2

※2 同一事業地における50kW以上の設備を50kW未満の設備に分割したFIT電源を含みます。

1-2. 入札対象工事概要図



2. 募集対象エリア

- 【青森県】 全域
- 【岩手県】 全域
- 【秋田県】 全域
- 【宮城県】 気仙沼市全域,
本吉郡南三陸町全域



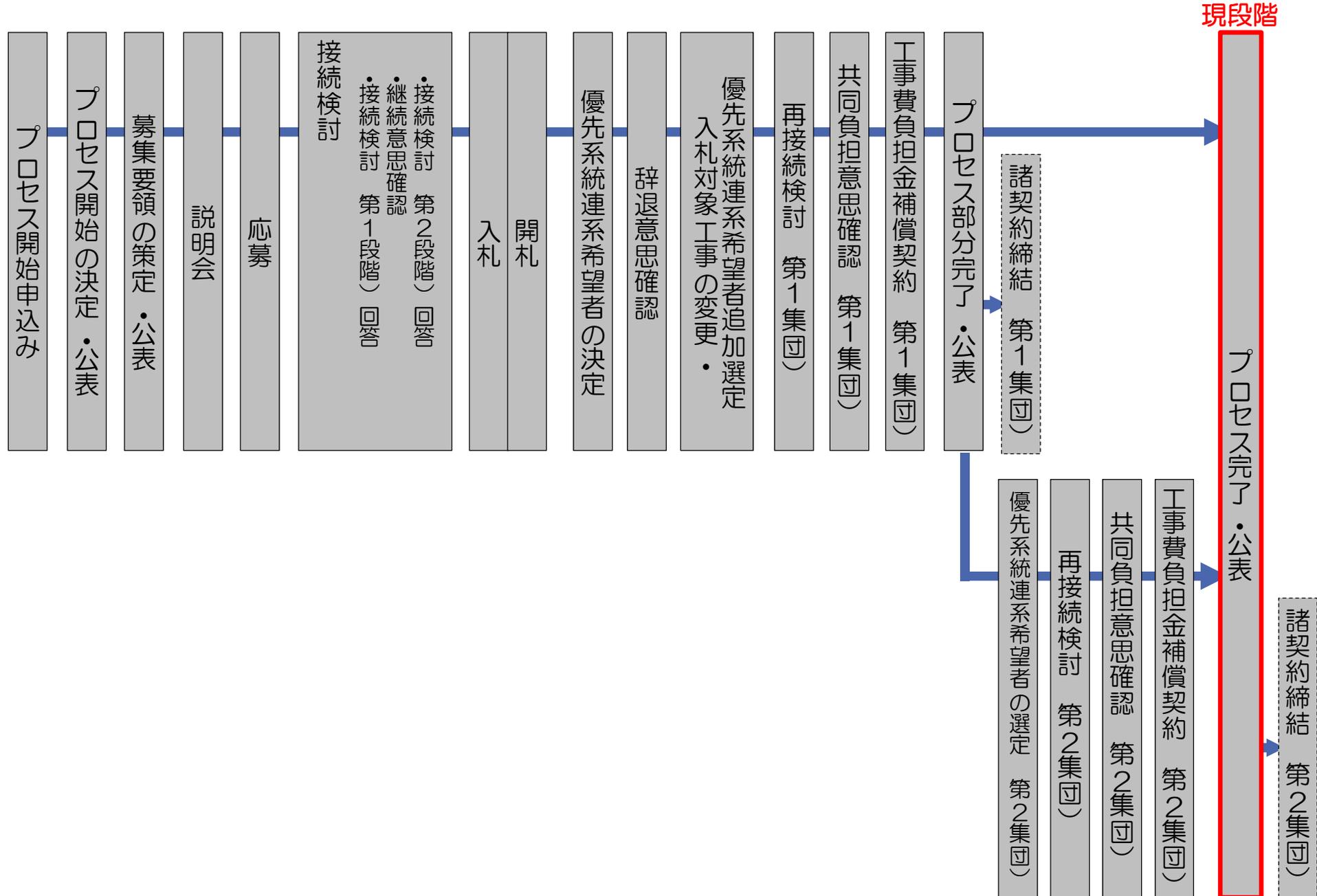
3. 本プロセス完了までの経緯（1）

年月日	工程
2016年10月13日	本プロセスの開始公表
2017年3月9日	募集要領の公表
2017年3月13日	応募受付開始
2017年3月23～30日	説明会の開催
2017年4月21日	応募締切
2017年5月1日	接続検討の開始
2017年6月30日	接続検討（第1段階）の回答
2017年7月3日～8月4日	プロセス参加（接続検討）継続の意思確認
2018年1月31日	接続検討（第2段階）の回答
2018年3月26日	接続検討（第2段階：見直し版）の回答
2018年7月23日	接続検討（第2段階：再度の見直し版）の回答、入札受付の開始
2018年8月29日	入札締切
2018年11月30日	優先系統連系希望者の決定
2019年4月26日～5月27日	再接続検討に先立つ辞退意思確認
2019年7月31日	入札対象工事の変更、優先系統連系希望者の追加選定
2019年10月31日	再接続検討の回答
2019年12月25日	2回目の再接続検討の回答 （辞退等に伴う費用負担の再算定と工事費負担金（入札額を除く）が優先系統連系希望者の負担可能上限額の範囲内か否かの確認を実施）
2020年1月22日	本プロセスの部分完了（早期完了対策に基づく第1集団の完了）

3. 本プロセス完了までの経緯（2）

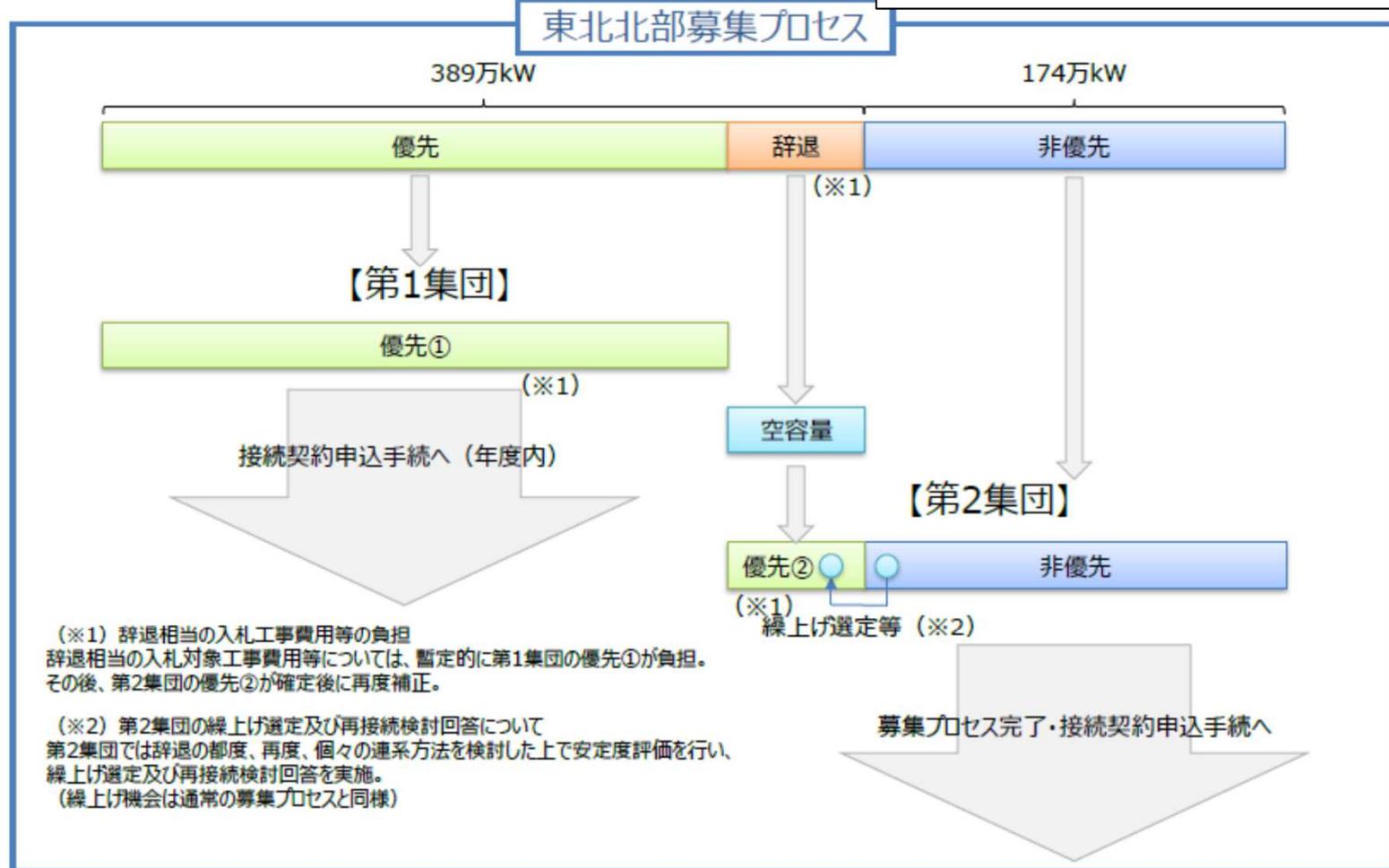
年月日	工程
2020年3月25日	優先系統連系希望者の追加選定（第2集団）
2020年6月26日	再接続検討の回答（第2集団）
2020年8月25日	2回目の優先系統連系希望者の追加選定（第2集団）
2020年9月30日	2回目の再接続検討の回答（第2集団）
2020年11月27日	3回目の優先系統連系希望者の追加選定（第2集団）
2020年12月23日	3回目の再接続検討の回答（第2集団）
2021年1月26日	4回目の優先系統連系希望者の追加選定（第2集団） （辞退等に伴う新たな優先系統連系希望者の繰上げ選定がないこと の確認を実施）
2021年2月5日	4回目の再接続検討の回答（第2集団） （辞退等に伴う費用負担の再算定と工事費負担金（入札額を除く）が 優先系統連系希望者の負担可能上限額の範囲内か否かの確認 を実施）
2021年3月3日	本プロセスの完了（早期完了対策に基づく第2集団の完了）

4. 本プロセスのフロー



[出典]
 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会 系統ワーキンググループ（第23回）資料4：2019.10.8

追加対策のスキームについて



(※1) 辞退相当の入札工事費用等の負担
 辞退相当の入札対象工事費用等については、暫定的に第1集団の優先①が負担。
 その後、第2集団の優先②が確定後に再度補正。

(※2) 第2集団の線上げ選定及び再接続検討回答について
 第2集団では辞退の都度、再度、個々の連系方法を検討した上で安定度評価を行い、
 線上げ選定及び再接続検討回答を実施。
 (線上げ機会は通常の募集プロセスと同様)